

## 感染症流行期における健康管理について（お願い）

保護者の皆様には日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今冬もインフルエンザ、感染性胃腸炎等の感染症の流行が懸念されます。ご家庭におかれましても、感染症予防に努められますようお願いいたします。

### 記

#### 1 インフルエンザの症状（飛沫感染、接触感染）

潜伏期間 1～4日（平均2日）

症 状 悪寒 頭痛 高熱（38℃以上） 全身倦怠感 咳 鼻汁 咽頭痛  
筋肉痛 関節痛 嘔吐 下痢 等

感染性胃腸炎の症状（飛沫感染、接触感染、経口感染）

症 状 嘔吐 下痢 場合によっては発熱 等

#### 2 予防策

- 1) 普段から、手洗い・うがいの励行を心がけてください。特に外出後や食事前、用便の後は石鹸を用い流水で十分に手を洗ってください。
- 2) バランスの良い食事や、十分な睡眠をとってください。
- 3) 熱があるときや咳が出るときは、マスクをつけてください（咳エチケット）。また、多数の人が集まる場所に行くときには、マスクをつけることをおすすめします。  
流行期は人ごみを避けるなどの対応もお願いします。
- 4) 症状が出た場合は、医療機関を受診し、医師の指導のもと休養してください。

#### 3 学校内での感染症を早期に把握するために、欠席連絡にご協力ください。

欠席・遅刻の際にご連絡いただきたいこと（具体的な症状をお伝えください。）

- ・発熱（何度あるか） ・頭痛 ・発疹 ・風邪症状 ・下痢、腹痛 ・吐き気、嘔吐
- ・通院の場合はその理由 ・インフルエンザの場合はA型かB型か 等

#### 4 出席停止について

学校保健安全法により規定されている以下の感染症にかかった場合は、出席停止になります。学校に用紙がありますので、医療機関にて証明を受け学校へご提出ください。（ホームページからもダウンロードできます）医療機関に備え付けられている用紙でも結構です。証明書に係る文書料はご負担をお願いします。

主な感染症 ・インフルエンザ ・麻疹 ・流行性耳下腺炎 ・風しん  
・水痘 ・感染性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス等）  
・マイコプラズマ感染症 ・溶連菌感染症 他